



ゆいくみつうしん



汗ばむような日が続き、夏の訪れを感じるこの頃。暑さに負けじと体を動かし七夕にプール、夏まつりと夏の行事を楽しみにしている子ども達です！

今月はリトミックについてと夏祭りの活動についてお知らせします。

毎月子ども達も楽しみにしているリトミック。リトミックは楽しく音楽に触れ合いながら、基本的な音楽能力を伸ばすとともに、身体的、感覚的、知的にも、これから受けるあらゆる教育を十分に吸収し、それらを足がかりに大きく育つために、子ども達が個々に持っている「潜在的な基礎能力」の発達を促す教育です。

その中で、毎月楽しんでいる様子をお伝えします。



「ドレミ～」や「あ～あ～あ～」など先生がいった事を1対1で真似をして、ボールを返します。

まずは言えることが大事！声が小さくても音階が違って言えば「すごいね」「きれいだったよ」と褒めてくれるので、みんな嬉しそうにしています。



グルグルと手を回した後に、先生が体の部位を言います。瞬時にその部位を抑えることができるか。耳と即時反応力を養います。



みんなが大好きな、ピアノに合わせて歩いたり走ったり動物になりきったりする遊びです。ピアノが止まったら止まりジャン(雷)となると頭を隠してしゃがみます。動物にもなりきると顔までその動物になりきっています！行動(歩くなど)の前に「ピアノが止まったらウサギになるよ」など行動をした後に何をするのかを覚えておく『記憶力』やピアノの音を聞いて『耳を育てる事や即時反応力』、自分なりのなりきりをする『自主性』などはぐくんでいます。

ゆり組さんが遊戯室で遊ぶ時、よく「手をあげて走りたい！」と言っているのもリトミックでしたことのある動きから、自分達で選んで取り入れていますよ。

夏祭りに向けてチケットにデカルコマニーをしました。手で絵具に触ることも躊躇せず、できあがった模様を見て「うわ～！」「きれいだね」と目を輝かせていました。また、お祭りの音頭もお友だちと一緒に保育者を見ながら楽しく踊っています！なかには「みんないっしょに！」と歌詞を歌いながら踊る子ども！1人1人がそれぞれの楽しみ方で夏祭りを楽しみにしているようです！



きく組担任の浅井先生が、8月からゆり組担任となりました。よろしくお願いします！